

令和3年度主な事業報告

社会福祉法人 絆明会

社会福祉事業

1, 特別養護老人ホーム水彩館

① 平均稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
利用者延人数	2,345	2,408	2,370	2,515	2,488	2,407	2,484	2,423	2,340	2,326	2,069	2,412	2,382
1日平均数	78.2	77.7	79.0	81.1	80.3	80.2	80.1	80.8	75.5	75.0	73.9	77.8	78.3
稼働率	93.1%	92.5%	94.0%	96.6%	95.5%	95.5%	95.4%	96.2%	89.9%	89.3%	88.0%	92.6%	93.2%

② 日常生活状況 (3月末時点)

区分	食事			排泄			入浴			歩行		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
人数	46	19	14	5	41	33	5	39	35	3	3	0
区分	寝返り			車椅子			整容動作			褥瘡	胃ろう	酸素
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助			
人数	35	23	21	14	18	41	19	35	25	1	3	0

③ 計画に関する報告

ベッド数	84 床	年間利用可能床数	30,660 床
------	------	----------	----------

① 収益計画

項目	達成・成果等
・ 稼働率 目標 95.5%	・ 93.2% 未達成
・ 平均的要介護度 4.0 を目安とする	・ 達成 男性4.1 女性4.0
・ 昨年度より入院人数の削減を試みる (-5%)	・ 未達成のため、引続き努めていく
・ 平均空床期間を昨年度より削減する (-5%)	・ 未達成のため、引続き努めていく
・ 定期的なルート営業先を検討し実施 (月1回)	・ 実践中、引続き対応していく
・ 取手市外エリアの営業先選定及び実施と、新規提携先を開拓 (3か所)	・ 未達成のため、引続き努めていく
・ 魅力度向上計画の検討を開始 (現場との連携が必要)	・ 月1回の運営向上会議の実施
・ 動画等を活用した営業ツールの展開 (5月までに実施)	・ 未実施
・ 顧客満足度 (CS) 向上を視野に入れた情報交換と、現場を含む検討会の実施	・ 月1回の運営向上会議の実施
・ 営業コミュニケーションスキル向上の検討会実施	
・ 報酬改定による新たな加算の検討と実施	・ LIFE関連加算の基礎的算定実施

② 育成・外部研修計画

項目	達成・成果等
(1) 育成研修計画	
i リーダー職育成研修	
<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダー会議等での育成プログラムの継続実施 ・ チーフ以上職者による内部でのリーダー職研修の実施（年2回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施 ・ 継続実施
ii 管理職（チーフ以上及び指名者）育成研修	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人本部による内部管理者研修の実施（年2回） ・ 管理者外部研修の受講（年1回以上） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細な研修は未達成、面談を1回実施 ・ 育成目的の外部研修受講機会なし
(2) 外部研修計画	
※ 実施すべき研修に関わる最新情報収集等、代表者の受講推進受講予定職種とその内容の把握	
i 介護職	一部実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護技術 ・ ユニットケア ・ 認知症ケア ・ ターミナル対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護技術外部講師により3回各10名以上参加 ・ ユニットケア中止・認知症介護実践者研修1名
ii 事務職	
<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンス,プライバシー,ハラスメント ・ 事業継続計画（BCP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン研修受講 ・ オンライン研修受講
iii 専門職	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療知識 ・ 医療職向け研修 ・ リハビリ職向け研修 ・ 権利擁護 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン研修受講
iv 全共通	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症関連 ・ 防災防犯 ・ 身体拘束関連 ・ LIFEやICT関連（LIFE含む） ・ 各種管理者研修 ・ AED使用訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン研修受講 ・ AED訓練は新人2名受講
v 専任担当者	
<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネジメント関連 ・ 安全運転 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン研修受講

③ 生産性向上計画

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率UPを目指した、1日の業務スケジュール改革検討会を実施し課題を選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営向上会議の開催にて検討を実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率の良いシフト作成改革を検討 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務のムダとムラを判別し改善を検討 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率UPに繋がる「ICT・AI」機器関連の調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉医療機器展等にて調査を実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修や会議の時間設定、時間外労働数を昨年度より削減する（-10%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議時間設定 達成 ・ 時間外については事務系不足のため未達成

④ 技術力向上計画

項目	達成・成果等
(1) 排泄介助関連	
<ul style="list-style-type: none"> i 排泄支援加算算定の準備 <p>排泄に関して個々に施設入所時、あるいは介護保険更新時等の基準日と比べて、状態の改善、オムツの使用ありからなしへの改善率の向上を目指し、日中のおむつ利用者の減少を試みるための基盤作り。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 算定準備について継続実施 紙オムツ使用の安定のためのメーカーからの提案など研修実施

<p>(2) 栄養口腔ケア関連</p> <ul style="list-style-type: none"> i 栄養マネジメント強化加算算定のための準備 低栄養リスクの高い方への栄養状態、嗜好、変化等のラウンドによる確認の継続 ii 口腔衛生管理加算算定 歯科医師等が技術指導を年に二回以上実施し、口腔内の衛生管理の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・算定準備について継続実施 ・算定準備について継続実施
<p>(3) 入浴介助関連</p> <ul style="list-style-type: none"> i 入浴の介助の方法について施設入所時、あるいは介護保険更新時等の基準日に比べて入浴方法の維持、向上等状態の改善、また変更の必要性についての検討を実施。適切な入浴方法を検討、維持するための基盤作り。維持率と変更率のデータ収集。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施
<p>(4) 認知症対応関連</p> <ul style="list-style-type: none"> i 認知症専門ケア加算算定のための準備 認知症ケアに関しての研修受講、研修内容についての伝達研修 認知症ケア学習職員を多職種より選任、グループ内にて対応策や実践について学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・認知症にかかわる研修の受講 認知症介護基礎研修 3名 認知症実践者研修 1名 会議にて伝達研修
<p>(5) 医療対応関連</p> <ul style="list-style-type: none"> i 感染対策強化の継続実施。重傷者を出さない。 BCPの備え、シミュレーション等の訓練実施、正しい知識最新情報の収集、周知 ii 介護に必要な医療知識の向上 ii 褥瘡予防対策 褥瘡マネジメント加算算定のための準備 褥瘡発生リスクの高い方について褥瘡管理の記録や検討を定期的実施 褥瘡の発生率の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度職員 3名感染 1月1名 3月2名 ご利用者感染なし ・委員会各種会議などで、周知 ・eラーニング研修の実施 ・継続実施 ・委員会を中心に予備軍レベルより管理し 毎月報告し、医務室中心に処置の実施 ・下期以降館内での褥瘡者ゼロ
<p>(6) 看取り対応関連</p> <ul style="list-style-type: none"> i 看取り介護加算算定のための準備 本人、家族との十分な話し合いの実施（ACP アドバンス ケア プランニング） 退所者内の看取り対応実績の推移 看取り後のグリーフケアや、ご家族からのご意見、看取り対応の振返りを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・加算算定に必要な正看護師の雇用の機会なし ・館内お看取り数 6名（昨年13名） ・退去者のお看取り割合30%（6/20名） ・ACPについては要継続実施 ・館内職員のアンケートの実施 ・ご家族アンケートは未実施

⑤ 自立支援・重度化防止計画

項目	達成・成果等
・理学療法士による個別的な機能訓練の実施	・PTからOTに変更 強みを活かし継続実施
・嚥下体操、全身体操あっとほーむ体操の全体的な実施	・継続実施
・栄養や口腔管理への意識向上	・専門職中心に継続実施
・LIFEの活用検討	・基本的加算導入の実施
・生活リハビリとして、洗濯物たたみ等の訓練の実施と新たな提供検討	・継続実施
・新型コロナウイルス感染対策に則った機能訓練の提供と実施	・感染対策を講じ、継続実施
・昨年度より自立支援スタンプラリー実施人数の増加を目指す（5%）	・昨年度末 継続実施者15名 今年度16名

⑥ レク娯楽提供計画

項目	達成・成果等
・ 昨年度行えなかった納涼祭、敬老会、水彩館フェスタのうち、どれかを開催検討	未実施
・ 季節感を味わえるレクリエーションの提供	各ユニット内にて実施
・ 外食やテイクアウトによる食の楽しみ提供を実施	各ユニット内にて実施
・ 新型コロナウイルス感染対策に則ったレクの提供と実施	各ユニット内にて実施
・ レク提供のアウトソーシング化を検討	未実施
・ DX（デジタルトランスフォーメーション）時代に合わせた次世代レクの調査と検討	・ 福祉医療機器展等で調査したが、現段階では導入に至る該当商品はなし
・ クラブ活動への参加（感染症対策を講じ、安全に配慮した実施の検討）	
(1) 合唱クラブ	各ユニット内にて実施 全体集合は未実施
(2) 書道クラブ	同上
(3) 映像鑑賞クラブ	同上
(4) 料理クラブ	同上

⑧ 防災・防犯訓練計画

項目	達成・成果等
※「自然災害時BCP計画・感染症発生時BCP計画」や、その他防災防犯訓練計画書を元に、風水害や地震への防災訓練や不審者対応である防犯訓練を定期的に行う	
(1) 水害対策訓練 ・ 利根川、小貝川、北浦川、相野谷川の水位状況の把握の仕方や、その状況に応じた避難準備や指示の方法を学ぶ ・ 垂直避難時の昇降訓練の実施 ・ 垂直避難時の利用者、職員配置場所や発電機及び必要物資の設置場所確認 ・ 全職員への通達訓練	・ 年度内にて屋上避難用階段の施行完了
(2) 地震対策訓練 ・ 施設内の火災箇所、破損個所の確認や各浴槽への貯水、電力確保準備の訓練 ・ 非常食等の必要物資配布の訓練	・ 実施
(3) 火災対策訓練 ・ 消防計画に則り各想定において訓練を実施する ・ 放水、消火器対応訓練の実施（年1回）	・ 実施
(4) 感染症対策訓練 ・ 感染症発生時BCP計画等との活用にて訓練を実施（年2回） ゾーニングについて シミュレーション実践訓練 ・ 机上訓練×1回ずつ	・ PPE活用訓練の実施 ・ 委員会にて実施

(5) 防犯対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を招いた防犯対策研修の実施（年1回） ・ 契約警備会社との通報訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部講師研修は未実施 ・ 実施
---	--

⑨ 感染症対策

項目	達成・成果等
・ 引続き、新型コロナウイルス対策の強化と情報連携を	・ 継続実施
・ 各種感染症に対するマニュアルの確認と必要に応じた更新	・ 継続実施
・ 各種感染症に対する予防や対応訓練を実施（年2回）	・ 達成
・ 感染症対策委員会や訪看、医務室が行う内部研修の実施	・ 未実施
・ ご利用者、職員共に予防接種の実施とその把握（インフルエンザ・新型コロナワクチン）	・ 達成実施 インフルエンザワクチン11.12月 ・ 新型コロナ1～3回目実施、接種有無の管理

⑩ ご家族・公的機関との対応策

項目	達成・成果等
(1) ご家族との対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族説明会等の開催（コロナ感染対策を考慮し、方法等を要検討） ・ 各レク行事や面会時等でコミュニケーションを重ね、情報や意見交換を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月のお便りにて館内報告実施 ・ 実施継続
(2) 公的機関との連携、協力 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種会議や研修、行事等への参加、協力 ・ 入所判定に関わる協力依頼 ・ 緊急時の受入れ体制整備（虐待ケース、市、包括等の公的機関からの依頼等） ・ 認定調査等の受託、日程調整、立ち合いなどの協力 ・ 感染症や苦情、事故等についての報告、相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインにて参加 ・ 実施 ・ 相談時、対応 ・ 実施 ・ 必要時報告、実施

2, ショートステイ水彩館

① 平均稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
利用者延人数	431	350	366	416	411	391	435	417	487	512	470	436	427
1日平均数	14.4	11.3	12.2	13.4	13.3	13.0	14.0	13.9	15.7	16.5	16.8	14.1	14.0
稼働率	89.8%	70.6%	76.3%	83.9%	82.9%	81.5%	87.7%	86.9%	98.2%	103.2%	104.9%	87.9%	87.8%

② 日常生活状況 (3月末時点)

区分	食事			排泄			入浴			歩行		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
人数	11	3	0	6	6	2	2	8	4	5	1	0
区分	寝返り			車椅子			整容動作			褥瘡	胃ろう	酸素
	自立	一部介助	全部介助	自走	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助			
人数	4	4	6	4	1	3	5	3	6	0	0	0

③ 計画に関する報告

ベッド数	16床	年間利用可能床数	5,840床
------	-----	----------	--------

① 収益計画

項目	達成・成果等
・ 稼働率 目標 83.9%	・ 87.8% 達成
・ 平均的要介護度 2.7 を目安とする	・ 達成 男性2.5 女性2.9 平均計2.8
・ 平均空床期間を昨年度より削減する (-5%)	・ 稼働率に連動
・ 定期的なルート営業先を検討し実施 (月2回)	・ 未実施 コロナ禍のため自粛
・ 取手市外エリアの営業先選定及び実施と、新規提携先を開拓 (2か所)	・ 未実施 コロナ禍のため自粛
・ 魅力度向上計画の検討を開始 (現場との連携が必要)	・ 月1回の運営向上会議の実施
・ 動画等を活用した営業ツールの展開 (5月までに実施)	・ 未実施 コロナ禍のため営業自粛
・ 顧客満足度 (CS) 向上を視野に入れた情報交換と、現場を含む検討会の実施	・ 月1回の運営向上会議の実施
・ 営業コミュニケーションスキル向上の検討会実施	
・ 併設居宅からの紹介者数向上の努力を (昨年度平均より +30%)	・ 居宅内の人員減変動有 未達成
・ 報酬改定による新たな加算の検討と実施	・ 未算定

② 育成・外部研修計画

項目	達成・成果等
(1) 育成研修計画	
i リーダー職育成研修	特養と同じ
<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダー会議等での育成プログラムの継続実施 ・ チーフ以上職者による内部でのリーダー職研修の実施（年2回） 	
ii 管理職（チーフ以上及び指名者）育成研修	・ 詳細な研修は未達成、面談を1回実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人本部による内部管理者研修の実施（年2回） ・ 管理者外部研修の受講（年1回以上） 	
(2) 外部研修計画	
※ 実施すべき研修に関わる最新情報収集等、代表者の受講推進受講予定職種とその内容の把握	
i 介護職	特養と同じ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護技術 ・ ユニットケア ・ 認知症ケア ・ ターミナル対応 	
ii 事務職	特養と同じ
<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンス, プライバシー, ハラスメント ・ 事業継続計画（BCP） 	
iii 専門職	特養と同じ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療知識 ・ 医療職向け研修 ・ リハビリ職向け研修 ・ 権利擁護 	
iv 全共通	特養と同じ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症関連 ・ 防災防犯 ・ 身体拘束関連 ・ LIFEやICT関連（LIFE含む） ・ 各種管理者研修 ・ AED使用訓練 	
v 専任担当者	特養と同じ
<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネジメント関連 ・ 安全運転 	

③ 生産性向上計画

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率UPを目指した、1日の業務スケジュール改革検討会を実施し課題を選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営向上会議の開催にて検討を実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率の良いシフト作成改革を検討 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務のムダとムラを判別し改善を検討 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率UPに繋がる「ICT・AI」機器関連の調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉医療機器展等にて調査を実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修や会議の時間設定、時間外労働数を昨年度より削減する（-10%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議時間設定 達成 ・ 時間外については事務系不足のため未達成

④ 技術力向上計画

項目	達成・成果等
(1) 排泄介助関連	
i 排泄状況の確認、観察、記録、報告、見直し・ケアプランに基づくケアの実施 プライバシーの保護、意思の尊重、安全への配慮、自宅でも必要な機能維持	実施及び継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅ケアマネジャーのケアプランに沿って実施 ・ 生活の中での変化などを迅速に報告 ・ 必要に応じ報告

<p>(2) 栄養口腔ケア関連</p> <p>i 栄養バランス、楽しく美味しく安全な食の提供の工夫、配慮、環境整備</p> <p>ii ケアプランに基づくケアの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事食などの提供 ・生活の中での変化などを迅速に報告 ・達成
<p>(3) 入浴介助関連</p> <p>i 自宅での入浴状況の把握、適切な入浴方法を検討、提案状況や体調変化に応じた対応、ケアプランに基づくケアの実施</p> <p>ii 保清、快適さ、身体観察の機会としてのサービス提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅ケアマネジャーのケアプランに沿って実施 ・生活の中での変化などを迅速に報告 ・必要に応じ報告 ・清潔保持の機会の確保 ・プライバシーに配慮した皮膚等観察強化、報告
<p>(4) 認知症対応関連</p> <p>i 認知症専門ケア加算算定のための準備</p> <p>認知症ケアに関する研修受講、研修内容についての伝達研修</p> <p>認知症ケア学習職員を多職種より選任、グループ内にて対応策や実践について学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・認知症にかかわる研修の受講 認知症介護基礎研修 3名 認知症実践者研修 1名 会議にて伝達研修
<p>(5) 医療対応関連</p> <p>i 感染対策強化の継続実施。重傷者を出さない。BCPの備え、シミュレーション等の訓練実施、正しい知識最新情報の収集、周知</p> <p>ii 介護に必要な医療知識の向上</p> <p>ii 褥瘡予防、発見した場合の報告、対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者感染なし ・委員会各種会議などで、周知 ・委員会を中心に予備軍レベルより管理し 毎月報告し、医務室中心に処置の実施 ・下期以降館内での褥瘡者ゼロ

⑤ 自立支援・重度化防止計画

項目	達成・成果等
・ 嚥下体操、全身体操あっとほーむ体操の全体的な実施	・ 継続実施
・ 生活リハビリとして、洗濯物たたみ等の訓練の実施と新たな提供検討	・ 継続実施
・ 栄養や口腔管理への意識向上	・ 専門職中心に継続実施
・ LIFEの活用検討	・ 加算算定なし
・ 新型コロナウイルス感染対策に則った機能訓練の提供と実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染対策を講じ、継続実施 ・ 昨年度末 継続実施者15名 今年度16名

⑥ レク娯楽提供計画

項目	達成・成果等
・ 昨年度行えなかった納涼祭、敬老会、水彩館フェスタのうち、どれかを開催検討	未実施
・ 季節感を味わえるレクリエーションの提供	各ユニット内にて実施
・ 外食やテイクアウトによる食の楽しみ提供を実施	各ユニット内にて実施
・ 新型コロナウイルス感染対策に則ったレクの提供と実施	各ユニット内にて実施
・ レク提供のアウトソーシング化を検討	未実施
・ DX（デジタルトランスフォーメーション）時代に合わせた次世代レクの調査と検討	・ 福祉医療機器展等で調査したが、現段階では導入に至る該当商品はなし
・ クラブ活動への参加（感染症対策を講じ、安全に配慮した実施の検討）	
<p>(1)</p> <p style="text-align: center;">合唱クラブ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各ユニット内にて実施 全体集合は未実施

(2)	書道クラブ	同上
(3)	映像鑑賞クラブ	同上
(4)	料理クラブ	同上

⑦ 看取り時対応計画

※ 現段階では対象外のため評価なし

⑧ 防災・防犯訓練計画

項目	達成・成果等
※「自然災害時BCP計画・感染症発生時BCP計画」や、その他防災防犯訓練計画書を元に、風水害や地震への防災訓練や不審者対応である防犯訓練を定期的に行う。在宅利用者の場合、事前に天災等が予期出来る際には利用中止等の判断、あるいは安全にご帰宅いただく	
(1) 水害対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川、小貝川、北浦川、相野谷川の水位状況の把握の仕方や、その状況に応じた避難準備や指示の方法を学ぶ ・ 垂直避難時の昇降訓練の実施 ・ 垂直避難時の利用者、職員配置場所や発電機及び必要物資の設置場所確認 ・ 全職員への通達訓練 	・ 年度内にて屋上避難用階段の施行完了
(2) 地震対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内の火災箇所、破損個所の確認や各浴槽への貯水、電力確保準備の訓練 ・ 非常食等の必要物資配布の訓練 	・ 実施
(3) 火災対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画に則り各想定において訓練を実施する ・ 放水、消火器対応訓練の実施（年1回） 	・ 実施
(4) 感染症対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症発生時BCP計画等との活用にて訓練を実施（年2回） ゾーニングについて シミュレーション実践訓練・机上訓練×1回ずつ 	・ 実施
(5) 防犯対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を招いた防犯対策研修の実施（年1回） ・ 警備会社との通報訓練の実施 	・ 外部講師研修は未実施 ・ 実施
(6) 在宅における災害支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時より利用者のリスク管理、避難場所の把握 ・ 災害時利用者の安否確認、支援の必要性の判断と対策 ・ 災害時のマニュアル作成 	・ ケアマネからの情報収集・継続実施

<p>(7) 送迎時の安全運転にかかわる訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全運転研修の受講 日常的な安全運転の励行 トラブル時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ドライバー会議で周知 継続
---	--

⑨ 感染症対策

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> 引続き、新型コロナウイルス対策の強化と情報連携 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施
<ul style="list-style-type: none"> 在宅でのご本人、同居の家族等の健康管の記録や利用時の報告のルールの厳守 	<ul style="list-style-type: none"> 通知などにて周知、継続実施
<ul style="list-style-type: none"> 利用中の体調不良時のルールの厳守 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施
<ul style="list-style-type: none"> 各種感染症に対するマニュアルの確認と必要に応じた更新 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施
<ul style="list-style-type: none"> 各種感染症に対する予防や対応訓練を実施（年2回） 	<ul style="list-style-type: none"> 達成
<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策委員会や訪看、医務室が行う内部研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 未実施
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の予防接種実施の把握（インフルエンザ・新型コロナウイルスワクチン） 	<ul style="list-style-type: none"> 長期ご利用のご希望者への実施 個別で実施後の管理

⑩ ご家族・公的機関との対応策

項目	達成・成果等
<p>(1) ご家族との対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族説明会等の開催（コロナ感染対策を考慮し、方法等を要検討） 各レク行事や面会時等でコミュニケーションを重ね、情報や意見交換を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月のお便りにて館内報告実施 実施継続
<p>(2) 公的機関との対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種会議や研修、行事等への参加、協力 緊急時の受入れ体制整備（虐待ケース、市、包括等の公的機関からの依頼等） 感染症や苦情、事故等についての報告、相談 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインにて参加 相談時、対応 必要時報告、実施

3、デイサービスセンター水彩館

① 平均稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
稼働日数	26	26	26	27	26	26	26	25	25	25	24	27	26
利用者延人数	429	446	423	466	446	451	493	529	466	436	447	438	456
1日平均数	16.5	17.2	16.3	17.3	17.2	17.3	19.0	21.2	18.6	17.4	18.6	16.2	17.7
稼働率	66.0%	68.6%	65.1%	69.0%	68.6%	69.4%	75.8%	84.6%	74.6%	69.8%	74.5%	64.9%	70.9%

② 日常生活状況（3月末時点）

区分	食事			排泄			入浴			歩行		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	車椅子
人数	44	4	1	21	24	4	7	38	4	20	24	5

③ 計画に関する報告

1日定員数	25名	年間利用可能人数	7,725名(309日)
-------	-----	----------	--------------

① 収益計画

項目	達成・成果等
・ 稼働率 目標 71.0%	・ 70.9% ほぼ達成
・ 平均的要介護度 2.0 を目安とする	・ 2.1 達成
・ 定期的なルート営業先を検討し実施（月2回）	・ コロナ禍のため、自粛
・ 利根町の営業先選定及び実施	・ コロナ禍のため、自粛
・ 新規提携先を開拓（3か所）	・ コロナ禍のため、自粛
・ 魅力度向上計画の検討を開始（現場との連携が必要）	・ 月1回の運営向上会議の実施
・ 動画等を活用した営業ツールの展開（5月までに実施）	・ コロナ禍のため、自粛
・ 顧客満足度（CS）向上を視野に入れた情報交換と、現場を含む検討会の実施	・ 月1回の運営向上会議の実施
・ 営業コミュニケーションスキル向上の検討会実施	
・ 併設居宅からの紹介者数向上の努力を（昨年度平均より+30%）	・ 居宅内の人員減変動有 未達成
・ 報酬改定による新たな加算の検討と実施	・ LIFE関連加算の基礎的算定を行った

② 育成・外部研修計画

項目	達成・成果等
(1) 育成研修計画	
i リーダー職育成研修	
・ リーダー会議等での育成プログラムの継続実施	・ 特養と同じ
・ チーフ以上職者による内部でのリーダー職研修の実施（年2回）	

ii 管理職（チーフ以上及び指名者）育成研修		
	<ul style="list-style-type: none"> 法人本部による内部管理者研修の実施(年2回) 管理者外部研修の受講（年1回以上） 	・ 詳細な研修は未達成、面談を1回実施
(2) 外部研修計画		
※ 実施すべき研修に関わる最新情報収集等、代表者の受講推進受講予定職種とその内容の把握		
i 介護職	<ul style="list-style-type: none"> 介護技術 ・ ユニットケア ・ 認知症ケア ターミナル対応 	特養と同じ
ii 事務職	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス, プライバシー, ハラスメント 事業継続計画 (BCP) 	特養と同じ
iii 専門職	<ul style="list-style-type: none"> 医療知識 ・ 医療職向け研修 ・ リハビリ職向け研修 ・ 権利擁護 	特養と同じ
iv 全共通	<ul style="list-style-type: none"> 感染症関連 ・ 防災防犯 ・ 身体拘束関連 LIFEやICT関連 (LIFE含む) ・ 各種管理者研修 AED使用訓練 	特養と同じ
v 専任担当者	<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメント関連 ・ 安全運転 	特養と同じ

③ 生産性向上計画

項目	達成・成果等
・ 効率UPを目指した、1日の業務スケジュール改革検討会を実施し課題を選定	・ 運営向上会議の開催にて検討を実施
・ 効率の良いシフト作成改革を検討	
・ 業務のムダとムラを判別し改善を検討	
・ 効率UPに繋がる「ICT・AI」機器関連の調査	・ 福祉医療機器展等にて調査を実施
・ 研修や会議の時間設定、時間外労働数を昨年度より削減する（-10%）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議時間設定 達成 ・ 時間外については職員不足のため未達成

④ 技術力向上計画

項目	達成・成果等
(1) 排泄介助関連	
i 排泄状況の確認、観察、記録、報告、見直し プライバシーの保護、意思の尊重、安全への配慮、 自宅でも必要な機能維持	実施及び継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅ケアマネジャーのケアプランに沿って実施 ・ 生活の中での変化などを迅速に報告
(2) 栄養口腔ケア関連	
i 口腔栄養スクリーニング 加算 i 算定のための取組み。6ヶ月ごとに情報提供を実施する	・ 加算算定のための取組みの継続
ii 栄養バランス、楽しく美味しく安全な食の提供の工夫、配慮、環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅ケアマネジャーのケアプランに沿って実施 ・ 行事食などの提供

<p>(3) 入浴介助関連</p> <p>i 入浴介助加算ⅰに加え、Ⅱを算定するための取組み要件通りに個別の入浴計画書を作成し、計画書に基づき入浴介助を実施する</p> <p>Ⅱ 保清、身体観察の機会としてのサービス提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅ケアマネジャーのケアプランに沿って実施 ・ 生活の中での変化などを迅速に報告 ・ 必要に応じ報告 ・ 清潔保持の機会の確保 ・ プライバシーに配慮した皮膚等観察強化,報告
<p>(4) 認知症対応関連（特養共通）</p> <p>i 認知症専門ケア加算算定のための準備</p> <p>認知症ケアに関する研修受講、研修内容についての伝達研修認知症ケア学習職員を多職種より選任、グループ内にて対応策や実践について学ぶ</p>	<p>特養と同じ</p>
<p>(5) 医療対応関連</p> <p>i 感染対策強化の継続実施。重傷者を出さない。BCPの備え、シミュレーション等の訓練実施、正しい知識最新情報の収集、周知</p> <p>ii 介護に必要な医療知識の向上</p> <p>早めに発見、報告することにより重症化を防ぎ在宅生活が継続できるよう支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月職員2名感染しかかわる者検査実施 ・ 感染拡大なし ・ 部署内感染防止のため環境見直し ・ eラーニング研修の実施

⑤ 機能訓練提供計画

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリ専門職と連携し、個別機能訓練のモニタリング ・ アセスメントと改善の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下期に外部PT講師からの指導受け実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 嚥下体操、全身体操あつとほむ体操の毎日の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 達成 継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別入浴に関するモニタリング・アセスメントの実施（入浴介助加算Ⅱ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 達成 継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養や口腔管理への意識向上(口腔栄養スクリーニング 加算ⅰ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門職中心に継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ LIFEの活用の準備、検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的加算導入の実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活リハビリを主とした新たな機能訓練提供の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討の継続
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染対策に則った機能訓練の提供と実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 密にならない空間の確保

⑥ レク娯楽提供計画

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度行えなかった納涼祭、敬老会、水彩館フェスタのうち、どれかを開催検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節感を味わえるレクリエーションの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節感を味わう食事レクの提供
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外食やテイクアウトによる食の楽しみ提供を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お寿司などの提供
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染対策に則ったレクの提供と実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型テレビの導入 歌謡ショーなどの鑑賞
<ul style="list-style-type: none"> ・ レク提供のアウトソーシング化を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ DX（デジタルトランスフォーメーション）時代に合わせた次世代レクの調査と検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉医療機器展等で調査したが、現段階では導入に至る該当商品はなし

⑦ 防災・防犯訓練計画

項目	達成・成果等
※「自然災害時BCP計画・感染症発生時BCP計画」や、その他防災防犯訓練計画書を元に、風水害や地震への防災訓練や不審者対応である防犯訓練を定期的に行う。在宅利用者の場合、事前に天災等が予期出来る際には利用中止等の判断、あるいは安全にご帰宅いただく	
(1) 水害対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川、小貝川、北浦川、相野谷川の水位状況の把握の仕方や、その状況に応じた避難準備や指示の方法を学ぶ ・ 垂直避難時の昇降訓練の実施 ・ 垂直避難時の利用者、職員配置場所や発電機及び必要物資の設置場所確認 ・ 全職員への通達訓練 	・ 年度内にて屋上避難用階段の施行完了
(2) 地震対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内の火災箇所、破損個所の確認や各浴槽への貯水、電力確保準備の訓練 ・ 非常食等の必要物資配布の訓練 	特養と同じ
(3) 火災対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画に則り各想定において訓練を実施する ・ 放水、消火器対応訓練の実施（年1回） 	特養と同じ
(4) 感染症対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症発生時BCP計画等との活用にて訓練を実施（年2回） ・ ゾーニングについて シミュレーション実践訓練・机上訓練×1回ずつ 	特養と同じ
(5) 防犯対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を招いた防犯対策研修の実施（年1回） ・ 警備会社との通報訓練の実施 	特養と同じ
(6) 在宅における災害支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時より利用者のリスク管理、避難場所の把握 ・ 災害時利用者の安否確認、支援の必要性の判断と対策 ・ 災害時のマニュアル作成 	ショートと同じ
(7) 送迎時の安全運転にかかわる訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全運転研修の受講 ・日常的な安全運転の励行 ・ トラブル時の対応 	ショートと同じ

⑧ 感染症対策

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 引続き、新型コロナウイルス対策の強化と情報連携を 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種感染症に対するマニュアルの確認と必要に応じた更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施

・ 各種感染症に対する予防や対応訓練を実施（年2回）	・ 達成
・ 感染症対策委員会や訪看、医務室が行う内部研修の実施	・ 未実施
・ 予防接種の実施とその把握（インフルエンザ・新型コロナワクチン）	・ 個別で実施後の管理

⑨ ご家族・公的機関との対応策

項目	達成・成果等
(1) ご家族との対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族説明会等の開催（コロナ感染対策を考慮し、方法等を要検討） ・ 各レク行事や面会時等でコミュニケーションを重ね、情報や意見交換を行う 	ショートと同じ
(2) 公的機関との対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種会議や研修、行事等への参加、協力 ・ 感染症や苦情、事故等についての報告、相談 	ショートと同じ

1, 居宅介護支援事業所水彩館

① 平均顧客数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
要支援（人）	38.0	35.0	33.0	34.0	33.0	35.0	33.0	33.0	27.0	24.0	32.0	33.0	32.5
要介護（人）	103.0	93.0	85.0	83.0	83.0	79.0	79.0	79.0	81.0	90.0	91.0	97.0	86.9
利用者数（人）	122.0	110.5	101.5	100.0	99.5	96.5	95.5	95.5	94.5	102.0	107.0	113.5	103.2

（※要支援者は、0.5名として換算する。）

② 要介護度別状況（名）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
要介護	1	60.0	55.0	52.0	52.0	50.0	47.0	48.0	48.0	49.0	53.0	52.0	54.0	51.7
	2	17.0	12.0	9.0	10.0	12.0	13.0	10.0	10.0	11.0	15.0	14.0	21.0	12.8
	3	17.0	17.0	17.0	13.0	14.0	13.0	11.0	11.0	10.0	10.0	11.0	12.0	13.0
	4	5.0	5.0	4.0	5.0	4.0	4.0	7.0	7.0	7.0	8.0	10.0	7.0	6.1
	5	4.0	4.0	3.0	3.0	3.0	2.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.3
計		103.0	93.0	85.0	83.0	83.0	79.0	79.0	79.0	81.0	90.0	91.0	97.0	86.9

③ 計画に関する報告

年平均顧客数 : 102.3 名

① 収益計画

項目	達成・成果等
・ 目標月顧客数 102.3 名	・ 103.2名 達成
・ 併設事業所との連携を強化し、在宅部全体における収益とサービス向上に貢献する	・ 達成（併設事業所との連携、紹介、サービス向上）
・ 特定事業所算定への検討(算定要件確認と対応策の準備)	・ 準備申請完了し、5月より算定可能となる
・ 収益安定を図るため、適用件数増加への準備と実施	・ ICT活用の継続
・ 報酬改定による新たな加算の検討と実施	・ 退院退所、医療機関等の連携による加算算定継続
・ 新規利用者の確保	・ 達成（医療機関、包括、行政からの紹介多数）

② 育成・外部研修計画

項目	達成・成果等
(1) 育成研修計画	
i 職員育成研修 ・ 施設内研修の参加 ・ 主任ケアマネ及び先輩ケアマネによるOJTの実施	・ 達成 法人内外（WEB研修含む）研修参加あり 随時法令解釈勉強会、困難事例ケース検討・同行の実施
ii 管理職（チーフ以上及び指名者）育成研修 ・ 施設長や法人本部による内部での管理者研修の実施（年2回）	・ 詳細な研修は未達成、面談を1回実施

(2) 外部研修計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員認定調査員現任研修の参加 ・介護支援専門員更新研修 ・茨城県介護支援専門員協会研修参加 ・取手市介護支援専門員協会研修参加 ・各自の基礎資格、スキルに応じた研修の参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・現任3名研修参加済、R4年度1名新規研修予定 ・主任ケアマネ1名更新研修終了 ・WEB研修にて1回参加あり ・WEB研修にて1回参加あり

③ 生産性向上計画

項目	達成・成果等
・ ICT活用による業務効率向上を検討する（オンライン担当者会議やモニタリングなど）	・ 達成（感染症対策としてICT活用による情報共有・交代制在宅勤務の実施）
・ 業務のムダとムラを判別し改善を検討	・ 提供票送付をFAXからデータ連携中心とした
・ テレワークを活用した業務方針を検討	・ 感染症対策にて状況に応じ交代で在宅勤務の実施
・ 効率UPに繋がる「ICT・AI」機器関連の調査	・ 福祉医療機器展等にて調査を実施
・ 研修や会議の時間設定、時間外労働数を昨年度より削減する（-10%）	・ 事業所内会議を時間内で行うよう都度時間調整している

④ 技術力向上計画

項目	達成・成果等
・ 権利擁護に関する支援方法	・ ケースに応じ随時事業所全体で検討している
・ ハラスメントに関する対応方法	・ 日頃から何でも話しやすい関係づくりをしている

⑤ 防災・防犯訓練計画

項目	達成・成果等
※「自然災害時BCP計画・感染症発生時BCP計画」や、その他防災防犯訓練計画書を元に、風水害や地震への防災訓練や不審者対応である防犯訓練を定期的に行う	
(1) 水害対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川、小貝川、北浦川、相野谷川の水位状況の把握の仕方や、その状況に応じた避難準備や指示の方法を学ぶ ・ 持ち出し物品の選定と実施訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人との情報共有 ・ 平時よりハザードマップの確認、避難訓練の参加
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各利用者への安全確認及び避難連絡 ・ 全職員への通達訓練 	・ 未達成（各利用者ごとの対策については検討中）
(2) 地震対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所の火災箇所、破損個所の確認や給水タンクへの貯水、物品持ち出しの訓練 ・ 各利用者への安全確認及び避難連絡 ・ 全職員への通達訓練 	・ 該当せず
(3) 火災対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画に則り各想定において訓練を実施する ・ 放水、消火器対応訓練の実施（年1回） 	・ 消火器の場所、使用方法について避難訓練時に再度確認済み

(4) 感染症対策訓練 ・ 感染症発生時BCP計画等との活用にて訓練を実施 (年2回)	・ BCP計画書策定中
(5) 防犯対策訓練 ・ 専門家を招いた防犯対策研修の実施(年1回) ・ セコムへの通報訓練の実施	・ 該当せず
(6) 在宅における災害支援 ・ 平常時より利用者のリスク管理、避難場所の把握 ・ 災害時利用者の安否確認、支援の必要性の判断と対策 ・ 災害時のマニュアル作成	・ 未達成 リスクのある利用者の把握はしているが、利用者毎の避難場所や方法、マニュアル作成については検討中

⑥ 感染症対策

項目	達成・成果等
・ 引続き、新型コロナウイルス対策の強化と情報連携を	・ 達成(感染症対策継続中、法人内での情報共有)
・ 各種感染症に対するマニュアルの確認と必要に応じた更新	・ 達成(ステージごとに法人、事業所内で情報共有)
・ 各種感染症に対する予防や対応訓練を実施(年2回)	・ 参加出来ず
・ 感染症対策委員会や訪看、医務室が行う内部研修の実施	・ 参加出来ず
・ ご利用者、職員共に予防接種の実施とその把握(インフルエンザ・新型コロナワクチン)	・ 達成(その時期に応じて接種の支援、確認、関係者との情報共有を行った)

⑦ ご家族・公的機関との対応策

項目	達成・成果等
(1) ご家族との対応 ・ ご家族との日頃よりの情報連携、ご要望、苦情等あった場合の対応、報告、記録 ・ 法人内他事業所と連携し、いつでも必要に応じて利用者等から相談に対応できる ・ 質の高いケアマネジメントの推進	・ 達成 日々、相手の気持ちに寄添う丁寧なマネジメントを基本とし、管理者も状況に応じて職員と合わせて介入し、利用者や事業所とのスムーズな対応を行い、介護保険以外のサービス利用や地域の情報収集等も行う
(2) 公的機関との対応 ・ 保険者、近隣保険者との日常的な連携、情報共有の継続 ・ 地域包括支援センターと連携し、支援困難な事例にも居宅介護支援を提供できる ・ 行政や包括支援センター等の開催する医療、介護にかかる事例検討会、研修の参加	・ 達成 全職員とも行政や包括支援センター、医療機関、サービス事業所と連携しながら困難事例対応を実施。特段の検討会開催はないが、行政や包括主催の研修には極力参加を実施

2. 訪問看護ステーション そら

① 平均訪問回数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
目標値	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4	333.4
実績値	291.0	286.6	308.9	264.8	301.7	338.5	354.3	356.3	362.0	314.8	299.0	363.9	320.2
達成率	87.3%	86.0%	92.7%	79.4%	90.5%	101.5%	106.3%	106.9%	108.6%	94.4%	89.7%	109.1%	96.0%

② 計画に関する報告

① 収益計画

項目	達成・成果等
・ 目標月訪問件数 333.4 件	・ 320.2件 95%以上のためほぼ達成
・ 事業所認知度向上を目指し、困難事例や強みを強調しながら、効率的な営業活動を	・ 困難事例も断らず受け入れ介入した ・ 毎月リーフレット送付
・ 居宅からのイメージ改革を検討（便利な訪看と思われるように）	・ 第一候補の訪問看護ステーションが受け入れ困難となった場合は第二候補で依頼あり
・ サ高住や住宅型有料への営業活動を	・ 未達成
・ 新規提携先を開拓（6か所）	・ 2か所新規開拓 未達成
・ 併設居宅からの紹介者数向上の努力を（昨年度平均より+30%）	・ 紹介数の減少 連携努力を
・ 作業療法士の必要性を年度内において検討（精神疾患への対応強化）	・ 今期は検討準備のみとする
・ 報酬改定による新たな加算の検討と実施	・ 特に算定なし

② 育成・外部研修計画

項目	達成・成果等
(1) 育成研修計画	
i 職員育成研修 ・ ケースカンファレンス実施 ・ 同行訪問の振り返り実施	・ 困難事例についてはカンファレンス実施 ・ 困難事例については同行訪問し対応方法について検討した
ii 管理職（チーフ以上及び指名者）育成研修 ・ 施設長や法人本部による内部での管理者研修の実施（年2回）	・ 詳細な研修は未達成、面談を1回実施
(2) 外部研修計画	
・ 茨城県看護協会教育計画に沿い各々が積極的に参加し自己研鑽する ・ 日本看護協会教育計画に沿い各々が積極的に参加し自己研鑽する ・ 地域病院主催の研修に各々が積極的に参加し自己研鑽する	・ 各々がzoom研修に参加をした ・ 研修に参加し新しい情報があれば共有し現場で活用をする

③ 生産性向上計画

項目	達成・成果等
・ ICT活用による業務効率向上を検討する（オンライン担当者会議など）	・ いきいき i ネットでの連携を図り・継続
・ 業務のムダとムラを判別し改善を検討	・ 各々に周知をした
・ テレワークを活用した業務方針を検討（感染症対策と訪問・待遇効率向上）	・ 今期 在宅ワークなし
・ 効率UPに繋がる「ICT・AI」機器関連の調査	・ 福祉医療機器展等にて調査を実施
・ 研修や会議の時間設定、時間外労働数を昨年度より削減する（-10%）※緊急訪問除く	・ 事業特性上、月末に時間外が発生しやすいが対応できるよう個々努力の指示を行う

④ 技術力向上計画

項目	達成・成果等
・ 医療依存度の高い利用者を対象にした地域訪問看護ステーションの研修の参加	・ 研修参加なし
・ 経験豊富なスタッフから技術を学ぶ	・ 相談機会を多く持ち、技術向上への活用
・ あらゆる利用者の看護展開ができるよう誰もが訪問できる体制の構築	・ 得意分野、不得意分野を踏まえ、各自が対応できる様に指導を行った
・ 困難事例を受け入れ地域医療・多職種の繋がりを構築する	・ 困難事例の受入れを実施

⑤ 防災・防犯訓練計画

項目	達成・成果等
※「自然災害時BCP計画・感染症発生時BCP計画」や、その他防災防犯訓練計画書を元に、風水害や地震への防災訓練や不審者対応である防犯訓練を定期的に行う	
(1) 水害対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川、小貝川、北浦川、相野谷川の水位状況の把握の仕方や、その状況に応じた避難準備や指示の方法を学ぶ ・ 持ち出し物品の選定と実施訓練 ・ 各利用者への安全確認及び避難連絡 ・ 全職員への通達訓練 	・ 災害研修への参加
(2) 地震対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所の火災箇所、破損個所の確認や給水タンクへの貯水、物品持ち出しの訓練 ・ 角利用者への安全確認及び避難連絡 ・ 全職員への通達訓練 	・ メール等での周知にて現状を把握
(3) 火災対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画に則り各想定において訓練を実施する ・ 放水、消火器対応訓練の実施（年1回） 	・ 該当せず
(4) 感染症対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症発生時BCP計画等との活用にて訓練を実施（年2回） 	・ 取手地区ブロックでBCP計画作成中

<p>(5) 防犯対策訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を招いた防犯対策研修の実施（年1回） ・ セコムへの通報訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当せず
<p>(6) 在宅における災害支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時より利用者のリスク管理、避難場所の把握 ・ 災害時利用者の安否確認、支援の必要性の判断と対策 ・ 災害時のマニュアル作成 ・ 訪問、移動中の災害発生時対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者各自の災害手帳を作成 ・ マニュアルについては必要に応じて更新

⑥ 感染症対策

項目	達成・成果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 引続き、新型コロナウイルス対策の強化と情報連携を 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報共有し安心安全な介入継続
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種感染症に対するマニュアルの確認と必要に応じた更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜マニュアル更新を行い、正しい情報を周知
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種感染症に対する予防や対応訓練を実施（年2回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当せず
<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症対策委員会や訪看、医務室が行う内部研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今期は合同研修を実施せず
<ul style="list-style-type: none"> ・ ご利用者、職員共に予防接種の実施とその把握（インフルエンザ・新型コロナワクチン） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン実施済

⑦ ご家族・公的機関との対応策

項目	達成・成果等
<p>(1) ご家族との対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ご家族との日頃よりの情報連携、ご要望、苦情等あった場合の対応、報告、記録 ・ 法人内他事業所と連携し、いつでも必要に応じて利用者等から相談に対応できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経過記録の記載を周知 ・ S S、デイサービスとの連携を図り改善して頂きたい点等を報告相談
<p>(2) 公的機関との対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師会、医療機関等との日常的な連携、情報共有の継続 ・ 行政や担当部署や包括支援センター、居宅介護支援事業所等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 密な連携を行い情報共有をした ・ コロナ禍中においては、退院前カンファレンスが不十分のまま、訪問介入するケースがあるため、今後は困難事例等の場合は、対面による情報共有の依頼を検討

3, 移送サービス水彩館

① 平均訪問回数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
目標値	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2
実績値	20.0	25.0	42.0	46.0	22.0	52.0	65.0	36.0	38.0	30.0	24.0	17.0	34.8
達成率	53.8%	67.2%	112.9%	123.7%	59.1%	139.8%	174.7%	96.8%	102.2%	80.6%	64.5%	45.7%	93.4%

② 計画に関する報告

① 収益計画

項目	達成・成果等
・ 目標月訪問件数 37.2 件	・ 未達成、コロナの影響による減少月あり
・ 登録利用者の確保	・ 登録利用者46名（3月末時点）
・ 送迎種別の多種化を検討	・ 買い物や銀行等の目的利用も可とした
・ 営業エリアの拡大を検討	・ 小文間エリアから取手第2圏域 （常磐線を境におおむね東側の取手地区）
・ 併設事業所との連携を強化し、在宅部全体における収益とサービス力向上に貢献する	・ 移送サービスから水彩館SSやDS等利用へ効果的なマッチング実績有り

② 育成・外部研修計画

項目	達成・成果等
(1) 育成研修計画	
i 職員育成研修 ・ 安全運転に関する講習など ・ 感染対策に関する研修など	・ JAFによる安全運転講習へ参加 ・ オンライン研修にて感染症項目を履修
ii 管理職（チーフ以上及び指名者）育成研修 ・ 施設長や法人本部による内部での管理者研修の実施（年2回）	・ 詳細な研修は未達成、面談を1回実施
(2) 外部研修計画	
・ 取手市福祉有償運送運営協議会への参加（同協議会主催毎年12月） ・ 取手市移送サービス運営継続検討会への参加（市主催2ヶ月に1回） ・ 移送サービス運転者講習会への参加（6月・12月）	・ 左記各会は全日参加 利用状況や課題点等の報告 他団体の現状や取手市福祉有償運送の問題点等を議論した。 ・ 運転者講習では、講習修了者へ運転ボランティアへの参加を呼びかけた

③ 生産性向上計画

項目	達成・成果等
・ 外部委託者の確保とその方法を検討	・ 年度途中にて解約となり年度末時0名 今後継続的な受け入れ体制のベース作りの検討をした
・ 業務のムダとムラを判別し改善を検討	・ 事務作業における改善と実施
・ 効率の良い感染対策の検討と実施	・ 更なる効率UPを検討中
・ （研修や会議以外）時間外労働数を昨年度より削減する（-10%）	・ 達成

④ 技術力向上計画

項目	達成・成果等
・ 内部での安全運転研修へ移送運転者も参加	・ 実施済み
・ 利用者移送時の急変時への対応策を学ぶ	・ 更なる対応力UPへの検討

⑤ 防災・防犯訓練計画

項目	達成・成果等
※「自然災害時BCP計画・感染症発生時BCP計画」や、その他防災防犯訓練計画書を元に、風水害や地震への防災訓練や不審者対応である防犯訓練を定期的に行う	
(1) 水害対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川、小貝川、北浦川、相野谷川の水位状況の把握の仕方や、その状況に応じた避難準備や指示の方法を学ぶ ・ 持ち出し物品の選定と実施訓練 ・ 各利用者への安全確認及び避難連絡 ・ 全職員への通達訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪天候時の運行は中止の旨を事前に説明 ・ 利用者情報等の書類持ち出しが容易で、且つ重ばらないよう選定
(2) 地震対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所の火災箇所、破損個所の確認や給水タンクへの貯水、物品持ち出しの訓練 ・ 各利用者への安全確認及び避難連絡 ・ 全職員への通達訓練 	・ 該当せず
(3) 火災対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画に則り各想定において訓練を実施する ・ 放水、消火器対応訓練の実施（年1回） 	・ 該当せず
(4) 感染症対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症発生時BCP計画等との活用にて訓練を実施（年2回） 	・ 策定協力中
(5) 防犯対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を招いた防犯対策研修の実施（年1回） ・ セコムへの通報訓練の実施 	・ 該当せず
(6) 移送中の災害発生時対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時より利用者のリスク管理、避難先等の把握 ・ 災害時利用者の安否確認、支援の必要性の判断と対策 ・ 災害時のマニュアル作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪天候時の運行は中止の旨を事前に説明 ・ 運行中の災害の対応マニュアルについては更に検討

⑥ 感染症対策

項目	達成・成果等
・ 引続き、新型コロナウイルス対策の強化と情報連携を	・ 利用前の体調確認と運転者の健康チェック
・ 各種感染症に対するマニュアルの確認と必要に応じた更新	・ 有事のフロー構築を検討中
・ 各種感染症に対する予防や対応訓練を実施（年2回）	・ 乗車後の車内消毒実施 訓練は未達成
・ 感染症対策委員会や訪看、医務室が行う内部研修の実施	・ 今期は合同研修を実施せず
・ 利用者、職員、委託者共に予防接種の実施とその把握（インフルエンザ・新型コロナワクチン）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の接種状況を把握 ・ 運転者のワクチン接種実施

⑦ ご家族・公的機関と対応策

項目	達成・成果等
(1) ご家族との対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ ご家族・ご本人とのコミュニケーションで適度な信頼関係を構築する ・ 担当CM、MSWへの情報共有、PRを定期的に行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誠実、且つ適切な接遇対応を心掛けた ・ 水彩館広報誌や、広報とりでへの掲載
(2) 公的機関との対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各会議、協議会、講習会への協力 ・ 各情報提供依頼への協力 ・ 事故、苦情の相談・報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会、検討会、講習会への参加実施 ・ 都度情報提供を実施 ・ 運行中、介助中の事故、苦情等 0件